

練習試合の結果

| | | |
|------------------|-------------|----------|
| 3月20日(金) 対城北埼玉高校 | | |
| 1 試合目 | 1 1 対 2 | 勝利 |
| 2 試合目 | 途中まで | |
| 3月21日(土) | | |
| 対熊谷商業高校 | 1 2 × 対 1 1 | 勝利 |
| 対立教新座高校 | 1 5 対 7 | 勝利 |
| 3月22日(日) 対館林高校 | | |
| 1 試合目 | 0 対 5 | 敗退 |
| 2 試合目 | 3 対 3 | 引分 |
| <u>通算成績</u> | | 3勝 3敗 2分 |

執念

1年前、担任としてクラス生徒40名を卒業させた際、そのうち5名が勉強浪人という形になりました。市高の場合、浪人生が大学受験をする際は、旧担任が必要な書類等を準備する形になっているため(少々大袈裟ですが)クラス全生徒の進路が決定するまでは担任業務が続く・・・という感じになります。

実は、その浪人5人のうち2人に関して、これはマズい(浪人期間が長くなるかも・・・)という生徒がいました。1人は芸術志向で、東京芸術大学への進学しか考えていないという生徒、そしてもう1人は将来、獣医になることしか考えていないという生徒でした(1年浪人したぐらいでは厳しいのではないか・・・)。

結果ですが、私の担任業務は終了しました。

前記の2人からは「執念」のようなものを感じました。人間、何が何でもという気持ちからは何か別のエネルギーが生じるのではないか・・・そんな風に感じました。

野球部生徒にもそういう部分を学んで欲しいと思います。

教え子の活躍分野に新たなジャンル(芸術家と獣医)が加わりそうです(笑)。

親冥利

親として後悔していることがあります。それは子供を授かった時、野球指導者あるあるですが、男の子が生まれて野球を一緒に出来ないか的なことを考えたこと・・・男の子が生まれるなら私が名前を決め、女の子が生まれるなら妻が決めるというルールもマズかった・・・人名辞典?みたいな本を買い、男の子の名前を考えたりしているうちに、さらに男の子の誕生を期待してしまう自分がいました。

結局、2人授かり、2人共女の子でした。

ただ、生まれるなら性別なんて関係ありませんでした。次女は黄疸がひどく、出産した直後、別の病院に搬送されました。結果、私が病院を往来して妻の母乳を運び、その母乳を次女に飲ませるという役を担うことに・・・その時の独特な感情は一生忘れられないものとなりました。

なぜこんなことを書いているか・・・

実は今、娘に大変世話になっているからです。妻の仕事帰りが遅いこともあり、我が家の夕飯作りはすべて娘が担当してくれています。また、4月から2人共社会人になりますが、今回、私達夫婦に旅行のプレゼントをしてくれたのです。男女で分けることではないのかも知れませんが、これらのことは子供が2人共娘だったからなのでは?なんて思っています。

実は結婚して25年ぐらい経っていますが、妻と2人で旅行をしたことは1度もありません。妻がそんなグチを娘達にこぼしたのかも知れません。

この春休み、1日休みをいただきます。

すみませんが、よろしく願い致します。

部員には常に言い続けていますが・・・家族を大切にしてください。そしていつか親孝行してください。